興誠館　組手ルール　確認用

１ページ目、テクニカルコンタクト

２ページ目、ユニオンカップ2024用　特別ルール

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 勝敗 | ・競技時間２分  ・延長１回（１分）  ・攻撃の「的確さ」「速さ」「正確さ」などを評価し、ポイント制によって勝敗を決定する。  ・４ポイント先取制 | |
| 防具 | ・ヘッドガード  ・グローブ（一般男性１２オンス、一般女性８オンス、小学生は６オンス）  　※グローブは指が出ない物、手が入らない等の理由がある場合は変更可  ・すねサポーター  ・胴あて  ・ファールカップ（男子のみ） | |
| 認められる攻撃 | 有効 | 有効２つは合わせて技あり１つとする。  ・上段への的確な手技（ストレート・バックブロー）  ・中段への的確な蹴り。  　※突きは打ちぬかず、拳を元の位置まで戻すことが原則。 |
| 技あり | 技あり２つは合わせて１本勝ちとする。  ・上段への的確な蹴りおよび跳び蹴り。 |
| １本  勝ち | ・中段、上段への的確な「蹴り」でダウンを奪った場合。  ・完全に戦意を喪失したと主審がみなした場合。  　※ダウンとは「すぐに起き上がれなかった場合」「攻撃された部位をかばって態勢が崩れたまま」と主審がみなしたもの。 |
| 反則（禁止）攻撃 | ・顔面や頭部など上段への突きによる強打（打ち抜き）  ・突きによる４回以上の連続攻撃（原則３発まで）  ・ひじなど、こぶし以外の手技による攻撃  ・関節部位、背中、腰、後頭部など背面への攻撃  ・下段への攻撃  ・ひざ蹴り  ・相手を掴んで行う攻撃  　※主審はこれらの行為を認めた場合、その程度や悪質さにおいて「注意」（有効に相当）、「警告」（技ありに相当）、「反則負け」を独自に裁定できる。  　※ポイント制の部門において、これらの裁定は当該選手が得た有効ポイントからの引き算となる。 | |

テクニカルコンタクト

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 勝敗 | ・競技時間２分  ・延長１回（１分）  ・攻撃の「的確さ」「速さ」「正確さ」などを評価し、ポイント制によって勝敗を決定する。  ・４ポイント先取制 | |
| 防具 | ・ヘッドガード  ・グローブ（一般男性１２オンス、一般女性８オンス）  　※グローブは指が出ない物、手が入らない等の理由がある場合は変更可  ・すねサポーター  ・胴あて  ・ファールカップ（男子のみ）  ※選手同士の合意を持っての調整は認める。 | |
| 認められる攻撃 | 手技 | 手技は原則禁止とするが、牽制程度のジャブは可とする。 |
| 有効 | 有効２つは合わせて技あり１つとする。  ・中段への的確な蹴り。（クリーンヒットのみ有効） |
| 技あり | 技あり２つは合わせて１本勝ちとする。  ・上段への的確な蹴りおよび飛び蹴り。 |
| １本  勝ち | ・中段・上段への的確な「蹴り」でダウンを奪った場合。  ・完全に戦意を喪失したと主審がみなした場合。  　※ダウンとは「すぐに起き上がれなかった場合」「攻撃された部位をかばって態勢が崩れたまま」と主審がみなしたもの。 |
| 反則（禁止）攻撃 | ・顔面や頭部など上段への突きによる攻撃（ダメージが入るようなもの）  ・突きによる４回以上の連続攻撃（原則３発まで）  ・ひじや鉄槌など、正拳以外の手技による攻撃  ・関節部位、背中、腰、後頭部など背面への攻撃  ・下段への攻撃  ・ひざ蹴り  ・相手を掴んで行う攻撃  　※主審はこれらの行為を認めた場合、その程度や悪質さにおいて「注意」（有効に相当）、「警告」（技ありに相当）、「反則負け」を独自に裁定できる。  　※ポイント制の部門において、これらの裁定は当該選手が得た有効ポイントからの引き算となる。 | |

ユニオンカップ2024　特別ルール（一般の部）